

ワークショップの趣旨・目的

富山市は、公共施設等の管理を計画的に行い、限られた財源のなかで将来にわたって適切な維持管理を行うため、公共施設マネジメントの取り組みを進めています。公共施設等の更新や統廃合、長寿命化などを計画的に行うことを目的として「富山市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

この計画に基づき、「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」を策定し、今後の公共施設の具体的な見直しの方向性を示しています。

「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」では、基本方針として、「まちづくりと連動した施設のあり方の検討」を行うこととしており、地域の実情に沿った地域別実行計画を、市民の皆様のご意見を伺いながら策定していくこととしています。

再編の基本方針

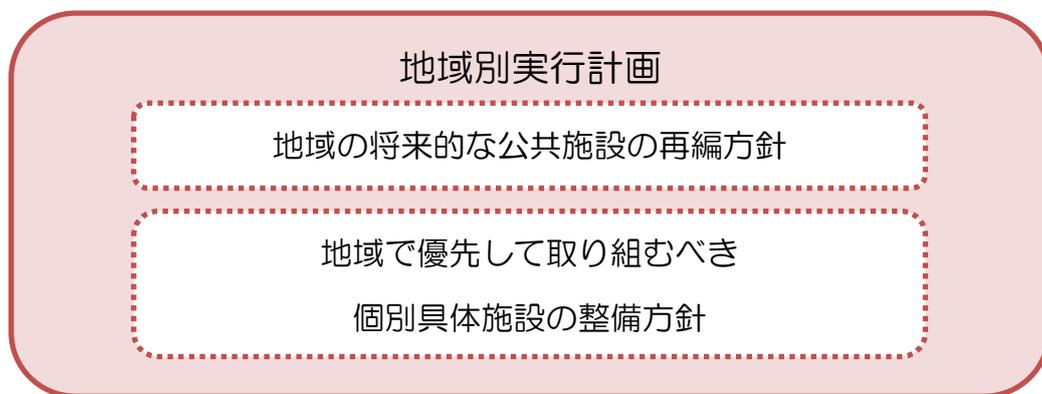
- 基本方針1 施設機能の再編と総量の縮減
- 基本方針2 計画的な保全による施設の長寿命化
- 基本方針3 まちづくりと連動した施設のあり方の検討

富山市は、皆様のご意見を反映させた地域の「地域別実行計画」を策定する中で、「地域の将来的な公共施設の再編方針」及び「優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針」をつくり、施設の再配置を進めることで、地域の皆様が住みやすい、住み続けたいと思うまちづくりを進めていきます。

(1) 地域別実行計画

地域別実行計画は、「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、地域の実情やニーズを踏まえ、公共施設の再編に向けた方針を定めるものです。

地域別実行計画は、地域の将来的な公共施設の再編方針と、地域で優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針で構成されます。



【地域別実行計画策定の条件】

地域別実行計画の策定に当たっては、再編の基本方針に基づき、次のような条件を踏まえて検討をいただきます。

- 全体として施設の総量の削減を図ります。
- 本市の進めるまちづくりとの連動を図るため、「富山市都市マスタープラン」及び「富山市立地適正化計画」との整合を図ります。

(2) 地域の将来的な公共施設の再編方針

地域の将来的な公共施設の再編方針では、施設の用途別に、将来にわたる整備方針を定めます。

公共施設における課題だけではなく、地域の課題や特徴、まちづくりなど、より地域の実情を反映させつつ、地域の皆様とともに検討していきます。

地域の将来的な公共施設の再編方針

地域の将来的な公共施設の再編方針地域の実情を踏まえ、公共施設の将来の整備方針を定めるものです。具体的には、

- ① 地域のまちづくりの課題を解決するための、施設機能の強化や配置のあり方
- ② 限られた財源の中で、効率的な施設運営をしていくために、優先的に維持していく施設機能は何か
- ③ 機能の重複している施設を整理していくための施設の配置や用途変更・統廃合等の整備のあり方

などについて地域の状況を考慮することで、より実効性の高い計画を作成します。

ワークショップでは、地域の課題を踏まえ、再整備の方向性についてご議論いただきます。

(3) 優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針

地域の将来的な公共施設の再編方針と合わせて、施設としての課題がより大きいものや、地域の課題解決に直ちに資すると考えられるものなど、優先して取り組むべき個別具体施設を皆様と検討して選び、それらについて、具体的に、かつ、速やかに推進していくための整備方針を定めます。

優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針

優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針は、地域の公共施設の中でも優先的に取り組む必要のある施設を選定し、地域の将来的な公共施設の再編方針よりも具体的な整備方針を検討するものです。

【方針の具体的内容】

- ① 優先して取り組むべき個別具体施設の名称
- ② 施設の整備方針（改修・複合化・統廃合・廃止等）
- ③ 取り組み時期

(4) 地域別実行計画の策定

「地域の将来的な公共施設の再編方針」と「優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針」については、本ワークショップでの議論やニュースレター、オープンハウスなどを通じ、出来るだけ多くのご意見をいただいて案を作成し、最終的には富山市が責任をもって、計画を策定します。